



日本共産党区議会議員

みやざき克俊 ニュー入

事務所 品川区豊町6-2-1 TEL3786-6674

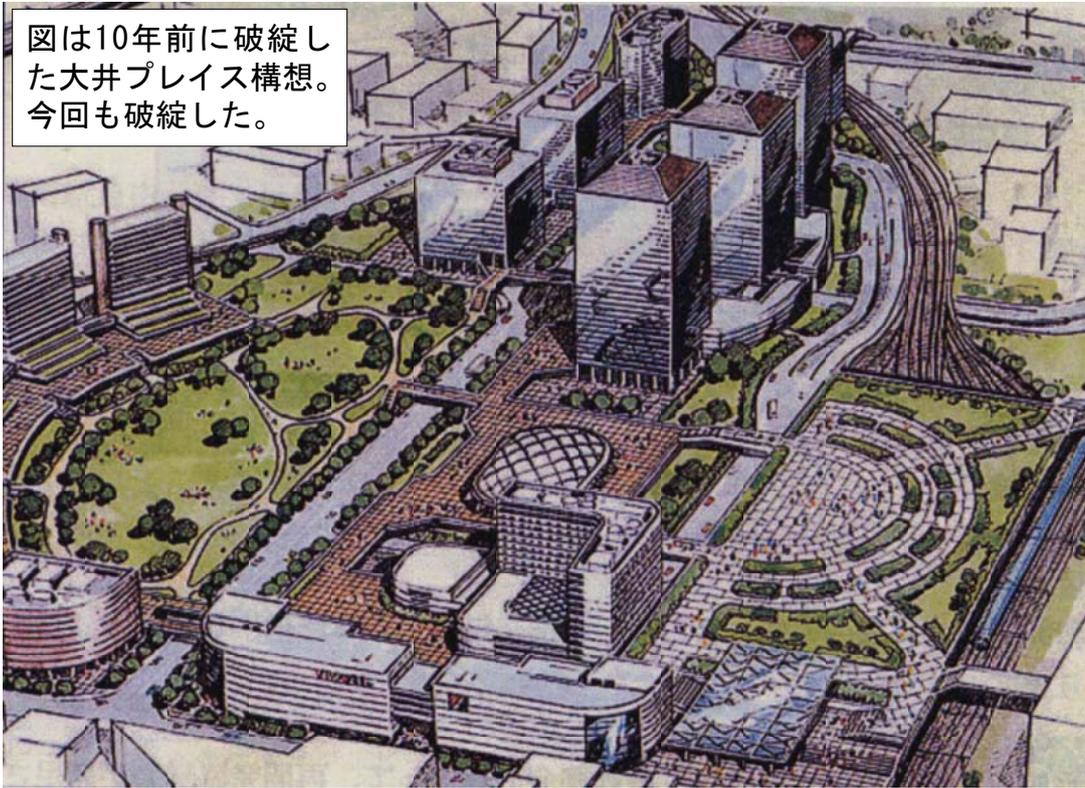
2007年10月28日 No.592



丸井が撤退なのに 需要調査もしない

広町^{アパート}地域 開発計画が破綻

図は10年前に破綻した大井プレイス構想。今回も破綻した。



品川区がJR東日本にもちかけていたJR大井工場・広町アパート地域の再開発計画。決算審議の中で、JR東日本が「開発は現時点では不可能」と断念していたことが明らかになりました。計画つくりにつかわれた2800万円は結局ムダになりました。区長の責任が問われます。

品川区は昨年、JR大井工場と広町アパート地域の再開発計画の作成に2800万円の税金を投入しました。JR大井工場・広町アパート地域の再開発計画Ⅱ「大井プレイス構想」（計画作成に2990万円かけた）は10年前にすでに破綻していますが、これを高橋区長（当時）がJR東日本に話を持ちかけて開発計画を復活させたのです。

今回の計画が破綻した理由について区側の説明は、①超高層ビルや線路上の人工地盤建設などに必要な杭の打ち込みが構造上困難、②これができないと東西を貫く道路がサンピア通りしかなくなる、③JR東日本から再開発は不可能と通知してきた

当ニュー入は都合により次週は休刊します。みやざき克俊

大井ブレイス構想とは

10年前に破綻した開発計画。JR大井工場と広町アパートを含む28畝の敷地にホテルやマンション、オフィス、商業、文化施設など超高層ビルを建設。あわせて大井町・大崎連絡道路として区役所前の163号線と、現在のサンピア通り商店街の撤去と大井町線の地下化による道路拡幅。百反坂下付近から第一京浜国道へ東西にぬける幹線道路を整備するという計画でした。品川区はこの計画づくりに2990万円もつかいました(表面の図参照)。

品川区は土地開発公社を通じJR清算事業団から敷地7500㎡を172億円余で購入しましたが、公園やイトーヨーカドー、丸井の来客用駐車場として貸し出してきました。



こと—などです。しかし、この地域に高層ビル建設のための杭打ちが困難なことは当初からわかっていたことです。

◆

そもそも大井町駅周辺の再開発が必要なのか—品川区は大井町周辺のビル需要の調査もせず、計画作成を先行させてきたことは大問題です。

品川区は「どのような開発が可能か(都市開発課長)」という角度から計画作成をすすめたと説明します。しかし、大井町を

区を中心として活性化させるためといいながら、ビル需要の調査もしていません。まさに「巨大ビル計画先」にありです。

大井町から丸井が撤退しましたが、需要調査もせずに大規模開発をすすめるのは無謀。こんなやり方は見直すべきです。

お気軽にご利用を

無料法律相談は

11月22日(木)と
11月26日(金)と
みやざき事務所



都営住宅入居者募集のお知らせ

○募集期間：11月1日(木)～
11月9日(金)
※申込書は郵送で11月13日必着のこと

○募集内訳：

- ①世帯向・単身者向(一般住宅) 1,534戸
- ②定期使用住宅(若年ファミリー向) 200戸
- ③定期使用住宅(多子世帯向) 30戸
- ④若年ファミリー向 25戸

○申込書：区役所住宅課、地域センター、大井町サービスコーナーなど

○休日相談窓口の開設(10時～4時)

ご希望の方は忘れずに申し込みを!



- 11月3日(土) 荏原文化センター
- 11月4日(日) きゅりあん3階

<お知らせ>

生活と健康を守る会が入居申し込み相談会

- 11月2日(金) Pm1:30～3:30
戸越二丁目町会常松会館
- 11月3日(土) Pm1:30～3:30
品川第二区民集会所
- 11月4日(日) Pm1:30～3:30
荏原第三区民集会所
- 11月4日(日) Pm6:00～8:00
東栄会商店街会館
- 11月5日(月) Pm1:30～3:30
豊町三丁目会館
- 11月8日(木) Pm6:00～8:00
大井第三区民集会所

相談をご希望される方は、あらかじめ同会にお問い合わせください。

品川生活と健康を守る会 TEL3773-2391